

## 思い出の夏休みになるように

上依知小学校長 関 幸男  
7月21日から子どもたちが楽しみにしている夏休みがスタートします。42日間という長い休みです。日ごろ体験できない事にチャレンジしたり家族で出かけたりする機会があると思いますが、子どもたちにとって、長い休みだからできる何かがあると思います。ぜひ、一生に一度しかない今年の夏休みを有意義に思い出に残るものにしてほしいと願っています。また、各ご家庭の中で家族の一員として、役割をきちんと果たすことも大切な学習ですのでご指導をお願いいたします。  
今年の3月にもお知らせしました、厚木市の「防災マニュアル」について、学校での対応の指針が出ていますので再度お知らせさせていただきます。

### 厚木市立学校の「地震」対応マニュアルから

#### 【在校時】

- ① 市内で震度5弱以上の場合、全小中学校は「臨時休校」措置をとり、安全確認した上で、保護者に児童・生徒を引き渡す。
- ② 小学校は保護者への引き渡しによる下校とし、保護者が引き取りに来る間、学校に児童を留め置く。
- ③ 中学校は震度5弱の場合、教職員が引率して集団下校とし、求めに応じ保護者への引き渡しを認める。  
(②、③の対応では、土砂崩れ、建物、橋梁の崩落により家に戻るより学校の方が安全な場合もあることから家に帰さない判断もある。また、甚大な被害により避難所が開設された場合、学校に被災者が集まった場合、教職員はまず、児童・生徒の対応を最優先させることとする。)

#### 【登下校時】

- ④ 登下校時に大きな地震が発生した場合、児童・生徒は自身の安全を確保し、周囲の状況、家までの距離や家人の有無により家に戻るか学校に行くかの判断をすることを原則とする。  
(本校では、登校時は学校へ・下校時は家へを原則としていますが、児童が判断できるように指導を継続していきたいと考えています。ご家庭でもお子さんとの話し合いによるご指導をお願いいたします。)

### 厚木市立学校の「風水害」対応マニュアルから

- ① 学校がある日の前日までに台風等により、厚木市に風水害が予想される場合、近隣校と連絡を取り判断し、各家庭数連絡網にて連絡します。状況によっては教育委員会から全校統一の指示があります。
- ② 学校がある日の午前6時の時点で市内に「暴風警報」「暴風雪警報」「大雪警報」が出ている場合、
- ③ 学校がある日の午前6時の時点で市内に暴風警報を伴わない「大雨警報」「洪水警報」等が出ている場合、  
②③ともに近隣校と連絡を取り判断し、各家庭数連絡網にて連絡します。状況によっては、教育委員会から市内全校統一の指示があります。(警報については、その種類や数を参考にします。)
- ④ 登校後に「警報」が出た場合も、近隣校と連絡を取り判断します。  
(いずれの場合も携帯メールでも補助的に送信します。)

※「予想される判断の内容」は、

- 平常授業      ○登校・下校時刻の変更      ○休校